

[基本的な考え方]

西九州のハブ都市
それ、武雄が始めます。

平成34年度に九州新幹線武雄温泉駅が開業することにより、武雄市は西九州エリアの交通結節点として更に存在感が高まります。この好機を活かし、全国から、世界からたくさんの方に武雄市へ来ていただくためにも武雄の魅力に更に磨きをかけ、訪れたい、住みたい環境づくりを進めていく必要があります。

そのため、官民が連携して、具体的な事業計画などを進め、新幹線開業に向けて様々な取組みを展開していきます。

[行動計画の柱]

- (1)武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備
- (2)駅前広場の整備
- (3)回遊性のある観光地づくり
- (4)広域観光地と協力
- (5)情報発信の強化
- (6)定住促進

[行動計画期間]

平成30年度から平成33年度まで

※新幹線開業年である平成34年度には新幹線開業に向けた準備を完了する

[計画策定主体]

武雄市新幹線活用プロジェクト



武雄温泉駅外観イメージ図